

話題満載

生涯学習フェスティバル

2月28日、「平成21年度生涯学習フェスティバル」が南部町文化ホールで開催されました。

フェスティバルでは、記念講師の春風亭柳桜さんが『芸人生活31年を語る』と題し、難病と闘ってこられたこれまでの人生をテーマに講演を行っていただきました。

また、町内児童生徒の作文・弁論発表が行われ、栄小2年 千月あかりさん『みんながしあわせに生きることに』、万沢小5年 望月謙さん『木を植えるひとのすこさ』、富河中1年 佐藤稜平さん『ボランティアをして思ったこと』、をそれぞれ堂々と発表していただきました。町内の実践発表では、十島分館 田中稔さん、梅島公民館 馬目恭行さんが、それぞれの地域で行われた取り組みについて発表されました。すべての公演・発表に大きな拍手が送られ、とても有意義な催しとなりました。



第2回 図書館ボランティアフェスティバルが開催されました

2月7日、南部町活性化センターで、第2回南部町図書館ボランティアフェスティバルが開催されました。当日は、講師に東京福祉大学から駒井美智子先生や日本教育研究所専任講師、山田宏史先生を招き、着ぐるみショーやリズム遊びを楽しみました。また、図書館ボランティアによるお話会では、南部図書館ボランティア「テディーベアの会」による人形劇「まんまるばん」(ロシア民話)や、大型紙芝居「たこやきかぞく」(にしもとやすこ作)が披露され、内容豊富なフェスティバルとなりました。



「運転は人に社会に思いやり」

JAふじかわ「南部茶業センター」では、平成20年の秋の全国交通安全運動よりペットボトルに山梨県交通安全スローガンを掲載し、県内に広く交通安全を呼びかけています。平成21年6月にはその功績が高く評価され山梨県交通安全対策協議会会長の横内正明、山梨県知事より表彰状を受賞、その後、平成22年1月19日には東京日比谷公会堂にて開催された交通安全国民運動中央大会にて天皇・皇后両陛下が来賓でご参列の中、団体表彰を受賞いたしました。

